

岡山県ウエイトリフティング協会が定める

国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技 岡山県成年男子代表選手の選考基準について

1 国民スポーツ大会参加資格

- (1) 「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者。
- (2) 該当年度の岡山県ウエイトリフティング協会に選手（選手・役員）登録を行っている者、及び岡山県に「ふるさと選手」登録を行っている者。

2 選考大会

- (1) 毎年度岡山県ウエイトリフティング協会が開催する、「岡山県春季大会 兼 国民スポーツ大会予選会」及び「岡山県夏季大会 兼 国民スポーツ大会予選会」及び、該当年度4月～国民スポーツ大会中国ブロック大会・中国選手権大会までの期間に開催された国際大会・国内大会（他都道府県主催の大会は除く）とする。

3 選考人数

- (1) 国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技会の大会要項に定められた階級において、1階級1名とし、中国ブロック大会の結果を受けて決まった人数の選手数を選考する。

4 選考基準

- (1) 選手：上記2の選考大会における、スナッチ種目とC&ジャーク種目の記録において、国民スポーツ大会天皇杯得点が多く獲得できる記録を保持（または8位入賞に近い記録を保持）する選手を上位から順に代表選手として選考する。
 - *天皇杯得点獲得の基準記録は、直近3大会の各階級・各種目の平均記録とする。
 - *本年度の他都道府県のエントリー予測を参考とする場合もある。
 - *各選手の前年度の大会結果を参考にする場合もある。
- (2) 監督：「成年男子・少年男子・女子」共通として、岡山県ウエイトリフティング協会 強化担当者を監督とする。（原則）

（確認事項） 該当者は（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認コーチ4又は3の資格を有すること。
- (3) コーチ：岡山県スポーツ協会が、岡山県独自に設定している「コーチ」については、必要に応じ1～2名を選出できるものとするが、コーチの選考は監督に一任する。

5 選考の方法

- (1) 中国ブロック大会公式記録確定後、岡山県ウエイトリフティング協会 強化担当者は選考会を開催し、会長（代理：理事長）決済の後、代表選手を選考する。
 - *選手決定後の階級変更は、該当選手・強化担当者・協会関係者等による審議の上変更できるものとする。ただし、予選大会に参加した他の選手に影響がないことと、階級変更により天皇杯得点が1点でも多く獲得できると思われる場合に限る。

6 予選会の免除者

(1) 日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格特例措置」に該当する者。

7 選考基準の周知について

(1) 選考基準については、該当年度最初の大会（岡山県春季大会）にて、関係全選手に説明し周知する。

8 選考結果について

(1) 即日予選会参加全選手に選考過程と代表選手名を報告する。

9 代表選手・監督の決定について

(1) 岡山県ウエイトリフティング協会が選考した選手の中から、(公財)岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できるものを、岡山県代表として決定する。

10 その他

(1) 選考された選手が、けが等により国民スポーツ大会への出場が出来なくなった場合には、「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた条件での選手交代を行う。

*交代選手の選考については「強化担当者」に一任し、会長（代理：理事長）決済の後、選手を決定する。

令和3年4月1日制定

国民体育大会から国民スポーツへの名称変更 他一部記載方法の変更 令和6年4月1日修正

岡山県ウエイトリフティング協会が定める

国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技 岡山県成年男子ブロック大会代表選手の選考方法について

1 国民スポーツ大会ブロック大会参加資格を遵守し、岡山県ウエイトリフティング協会関係者が代表選手を選考し、岡山県ウエイトリフティング協会会長（代理：理事長）の了承を得て、岡山県代表選手とする。

※代表選手の選考については、本年度の対象大会「県春季大会・県夏季大会・他 全国規模の大会を含む」の結果（前年度実績も参考とする）から、強化担当者が素案を作成するものとする。

2 その他

選考された選手が、けが等により国民スポーツ大会ブロック大会への出場が出来なくなった場合には、「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた条件での選手交代を行う。

*交代選手の選考については「強化担当者」に一任し、会長（代理：理事長）決済の後、選手を決定する。

令和6年4月1日制定

岡山県ウエイトリフティング協会が定める

国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技 岡山県女子代表選手の選考基準について

1 国民スポーツ大会参加資格

- (1) 「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者。
- (2) 該当年度の岡山県ウエイトリフティング協会に選手（選手・役員）登録を行っている者、及び岡山県に「ふるさと選手」登録を行っている者。

2 選考期間及び選考大会

- (1) 毎年度岡山県ウエイトリフティング協会が開催する「第〇〇回 国民スポーツ大会 ウエイトリフティング競技会 岡山県女子予選会」（以下、予選会という）とする。

3 選考人数

- (1) 国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技会の大会要項に定められた階級において、各階級1名を岡山県代表選手とする。

4 選考基準

- (1) 選手：予選会で各階級のトータル種目の優勝者を「岡山県女子代表選手」として、日本ウエイトリフティング協会へ大会出場のエントリーを行う。
 - *その後、全都道府県からのエントリーされた選手のうち、予選記録に応じて上位16名が本大会への出場を認められる。（同記録で16名を超えた場合には、日本ウエイトリフティング協会代表者による抽選により出場選手が決定される）
 - *「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象となる選手は、予選会にエントリーすることにより、優先的に選考することとする。
- (2) 監督：「成年男子・少年男子・女子」共通として、1名を岡山県ウエイトリフティング競技監督とする。
（詳細は、コーチ選考を含め、成年男子の選考基準に記載）
（確認事項）該当者は（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認コーチ4又は3の資格を有すること。
- (3) コーチ：岡山県スポーツ協会が、岡山県独自に設定している「コーチ」については、必要に応じ1～2名を選出できるものとするが、コーチの選考は監督に一任する。

5 選考の方法

- (1) 予選会公式記録確定後、岡山県ウエイトリフティング協会 強化担当者は選考会を開催し会長（代理：理事長）決済の後、代表選手を決定する。

6 予選会の免除者

- (1) 日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格特例措置」に該当する者。

7 選考基準の周知について

- (1) 選考基準については、該当年度の大会要項・参加申込書に同封して「国民スポーツ大会 岡山県女子代表選手選考基準」を送付し周知する。

8 選考結果について

- (1) 即日予選会参加全選手に選考過程と代表選手名を報告する。

9 代表選手・監督の決定について

- (1) 日本ウエイトリフティング協会より、該当年度の女子選手出場承認者が発表され次第、該当選手に強化担当者より、国民スポーツ大会出場の可否を連絡する。

*日本ウエイトリフティング協会からの出場承認が確定し、岡山県ウエイトリフティング協会が選考した選手の中から、(公財)岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できるものを、岡山県代表として決定する

10 その他

- (1) 選考された選手が、けが等により国民スポーツ大会への出場が出来なくなった場合には、「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた条件での選手交代を行う。

*交代選手の選考については「強化担当者」に一任し、会長(代理:理事長)決済の後、選手を決定する。

令和3年4月1日制定

国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更 令和6年4月1日修正

岡山県ウエイトリフティング協会が定める

国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技 岡山県少年男子代表選手の選考基準について

1 国民スポーツ大会参加資格

- (1) 「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者。
- (2) 該当年度の岡山県ウエイトリフティング協会に選手登録を行っている者

2 選考大会

- (1) 全国高等学校体育連盟が主催する「全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」及び、岡山県高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部が主催する「国民スポーツ大会 少年の部選考会」、「国民スポーツ大会中国ブロック大会」とする。

3 選考人数

- (1) 国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技会の大会要項に定められた階級において、1階級1名とし、中国ブロック大会の結果を受けて決まった人数の選手数を選考する。

4 選考基準

- (1) 選手：全国高等学校総合体育大会での結果と、8月に開催される「岡山県国民スポーツ大会 少年の部選考会」及び「国民スポーツ大会中国ブロック大会」の記録を参考とし代表選手を選考する。
*岡山県高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部に詳細な内規あり。
- (2) 監督：「成年男子・少年男子・女子」共通として、岡山県ウエイトリフティング協会「強化担当者」を監督とする。（原則）
- (3) コーチ：岡山県スポーツ協会が、岡山県独自に設定している「コーチ」については、必要に応じ1～2名を選出できるものとするが、コーチの選考は監督に一任する。

5 選考の方法

- (1) 8月に開催される「岡山県高校国民スポーツ大会少年の部選考会」もしくは「国民スポーツ大会中国ブロック大会」終了後、高体連ウエイトリフティング専門部が代表選手を選考し高体連委員長決済の後、岡山県ウエイトリフティング協会会長（代理：理事長）の了承を得て、岡山県代表選手とする。

6 予選会の免除者

- (1) 日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格特例措置」に該当する者。

7 選考基準の周知について

- (1) 選考基準については、岡山県高体連ウエイトリフティング専門部の「国民スポーツ大会 少年男子の部 選手選考」に関する内規について、各校顧問が各校部員に説明し周知する。

8 選考結果について

- (1) 即日、関係高等学校ウエイトリフティング部員に対し高体連委員長が代表選手を報告する。

9 代表選手・監督の決定について

- (1) 岡山県ウエイトリフティング協会が選考した選手の中から、（公財）岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できるものを、岡山県代表として決定する。

10 その他

(1) 選考された選手が、けが等により国民スポーツ大会への出場が出来なくなった場合には、「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた条件での選手交代を行う。

*交代選手の選考については「高体連委員長」に一任し、会長（代理：理事長）決済の後、選手を決定する。

令和3年4月1日制定

中国ブロック大会少年の部記載及び国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更 令和6年4月1日改定

岡山県ウエイトリフティング協会が定める

国民スポーツ大会ウエイトリフティング競技 岡山県少年男子ブロック大会代表選手の選考方法について

1 国民スポーツ大会ブロック大会参加資格を遵守し、岡山県高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部が代表選手を選考し、高体連委員長決済の後、岡山県ウエイトリフティング協会会長（代理：理事長）の了承を得て岡山県代表選手とする。

2 その他

選考された選手が、けが等により国民スポーツ大会ブロック大会への出場が出来なくなった場合には、「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた条件での選手交代を行う。

*交代選手の選考については「高体連委員長」に一任し、会長（代理：理事長）決済の後選手を決定する。

令和6年4月1日制定